

1. 科目名 (単位数)	社会福祉経営論 (2単位)		3. 科目番号	SBMP1117						
2. 授業担当教員	中野 隆之									
4. 授業形態	演習形式で授業を行う。集団討議、個人発表、レポート作成。場合によっては現地視察も行う。		5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係	経営学など経営関連の履修内容を合わせて理解を深めることが重要。									
7. 講義概要	本講義では、非営利法人の経営について学習をする。非営利法人には財団法人、社団法人、NPO、医療法人などがあり、それぞれの特徴について理解する。非営利法人の共通する問題としては、財源や人材の確保、社会的評価などがある。これらについて具体的な問題点を学習していき、どのように問題を解決するのが良いのかなどについて学習を進める。また、現代社会で重要視されている、コンプライアンスと非営利法人との関係についても学習をする。									
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉経営に関する広い知識を身につけ、理解する。</li> <li>・まず社会福祉を取り巻く経済の実情を知り将来を展望する。</li> <li>・福祉法人の目標を考え、経営の本質について考察し、就職等で実践する。</li> </ul>									
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	アサインメントは特に課さない。15回の講義の中では各講義内容と関連した演習問題を出題する。また、第12回の講義の際にレポートを課す。									
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 社会福祉士養成講座編集委員会編集『新・社会福祉士養成講座〈11〉福祉サービスの組織と経営 第5版』中央法規出版、2017</p> <p>【参考書】 野中郁次郎著『経営管理』日経文庫、日本経済新聞社 榊原清則著『経営学入門 上下』日経文庫、日本経済新聞社</p>									
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉の運営管理に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。</li> <li>2. 経営学的な思考が身についたか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>[授業への積極的参加度、期末試験、レポート等を総合して評価する。]</p> <table border="0"> <tr> <td>1 授業への積極的参加</td> <td>総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>2 期末試験</td> <td>総合点の40%</td> </tr> <tr> <td>3 課題レポート</td> <td>総合点の30%</td> </tr> </table>				1 授業への積極的参加	総合点の30%	2 期末試験	総合点の40%	3 課題レポート	総合点の30%
1 授業への積極的参加	総合点の30%									
2 期末試験	総合点の40%									
3 課題レポート	総合点の30%									
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. (ZOOM授業の場合) 授業中はビデオおよびカメラをONにすること。 特段の理由なくビデオをONにせず、かつ教員からの呼びかけにマイク等で反応しない学生は欠席扱いとする。 (対面授業の場合) 授業中にスマホ、私語、居眠りの多い者は教壇最前列に座らせ、担当教員による厳重な監督下におく。</li> <li>2. 第12回目の講義の際にレポート課題を出題するが、提出期限はその際に知らせる。また提出されたレポートは後日発表してもらう。</li> <li>3. 将来、福祉や様々なサービス業務でチームリーダーや管理職に携わる際に役立つ有効なセンスを磨く、という意気込みで講義や演習に臨んでほしい。</li> <li>4. 授業中、積極的に自分の考えを持ち発言すること。講義・演習を単に学課を学ぶ場としてではなく、自分の考えをまとめ、発言する、文書化する、といった今後の学生生活や社会生活に必要なトレーニングの場と考えること。</li> <li>5. 理解が不十分な点については放置せず授業中やオフィスアワーを利用して積極的に質問すること。</li> </ol>									
13. オフィスアワー	授業内に通知する。									
14. 授業展開及び授業内容										
講義日程	授業内容	学習課題								
第1回	オリエンテーション 福祉サービスにおける組織と経営	事前学習	テキスト pp. 2～17 を読み概要を知る。							
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理する。							
第2回	福祉サービス組織のガバナンス	事前学習	テキスト pp. 19～47 に記載された各章や節の見出しの他、図や表を読んで理解し、ついて概要を知る。							
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。							
第3回	福祉サービスにおける経営戦略 (事業計画を含む)、組織	事前学習	テキスト pp. 77～92 (経営戦略、事業計画), 93～98 (組織) を読み経営戦略と組織の概要を知る。							
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。							
第4回	福祉サービスにおける経営戦略と組織に関する演習	事前学習	前回配布した資料を振り返る。							
		事後学習	演習の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。							
第5回	集団の力学に関する基礎理論 (1) 組織、集団、集団力学	事前学習	pp. 107～113 (組織、集団、集団力学) を読み、自分なりに組織と集団、個人の役割を考える。							
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。							

第6回	集団の力学に関する基礎理論(2)(演習を含む) 組織、集団、集団力学	事前学習	前回配布した資料を見ておく。
		事後学習	前回学んだ組織や集団の考えと今回の演習での討議内容を比較、整理
第7回	福祉サービス組織におけるリーダーシップ(1) リーダーシップに関する基礎理論	事前学習	pp.114~119(リーダーシップ)を読み概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第8回	福祉サービス組織におけるリーダーシップ(2) (演習) リーダーシップに関する基礎理論	事前学習	前回配布した資料を見ておく
		事後学習	前回学んだリーダーシップの諸理論と今回の演習での討議内容を比較、整理
第9回	サービスマネジメント	事前学習	pp.121~137(サービスマネジメント)に記載された各章や節の見出しの他、図や表を読んで理解し、授業内容について概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第10回	サービスの質の評価、リスクマネジメント	事前学習	pp.138~162(サービスの質、苦情対応とリスクマネジメント)に記載された各章や節の見出しの他、図や表を読んで理解し、概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第11回	サービス提供のあり方	事前学習	pp.163~174(サービス提供のあり方の方向性)を読み概要を知る。
		事後学習	授業の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。
第12回	人事労務管理、人材育成 レポート課題の出題	事前学習	pp.175~179(人事・労務管理), 204~217(人材育成)を読む。
		事後学習	演習の中で出た議論や疑問点を整理し、自分の考えをまとめる。 レポート課題の作成開始
第13回	福祉サービスにおける会計管理・財務管理	事前学習	テキスト pp.223~238に記載された各章や節の見出しの他、図や表を読んで理解し、授業内容について概要を知る。
		事後学習	会計管理・財務管理の意義や制度を理解したか再確認する。
第14回	情報管理、情報の公表制度、第三者評価制度	事前学習	pp.257~276(個人情報保護、介護サービス情報の公表制度、第三者評価制度)に記載された各章や節の見出しの他、図や表を読んで理解し、授業内容について概要を知る。
		事後学習	情報管理、情報公表制度、第三者評価制度の意義や制度を理解したか再確認。
第15回	最後のまとめ 演習(レポート課題発表と討論)	事前学習	ここまで未消化であった事項を整理する。 第12回で出題されたレポートの発表準備
		事後学習	社会福祉サービスの経営に関し自分なりの知見が持てたか振り返る。
期末試験			